

## 体外衝撃波結石破砕術(ESWL)で結石の治療を受けられる患者さんへ

### ESWLとは

体外衝撃波腎結石破砕装置は体外で衝撃波を発生させ体内の結石のみに衝撃波を収束させ破砕するものです。多くの結石はこのESWL単独で身体に傷をつけることなく治療可能となった優れた治療ですが、いくつかご注意いただく点があります。

治療は完全予約制です。一回の治療にだいたい60分から90分かかります。治療中は衝撃波を発生させる(パチパチという)大きな音がします。治療前には鎮痛剤の注射を行いますが、結石を割る力を強くするに従って多少の痛みを感じます。痛みが我慢できる範囲に出力を調整します。

### 治療の回数・中止・変更について

結石の大きさや硬さによっては一回では全て割れないこともあり、日を改めて再度行う必要がある場合があります。大きな結石では繰り返し治療を行う場合もあります。

手術当日のレントゲン写真で結石が下降していたことが判明した場合や患者さんが術前に熱発された場合などには破砕術が中止となることがあります。

大きな結石や結石が硬くて割れない場合、また結石の位置によっては内視鏡などを用いる他の治療が必要になることもあります。

比較的大きな結石を破砕したあとでは破砕片が尿管内につまり、痛みや発熱を来すことがありますので、前もって尿の通り道(尿管)に管(カテーテル)を挿入します。排石が確認されれば、このカテーテルは後日抜きとります。

### 治療の費用について

破砕術の費用についても健康保険が適応されますが、三割負担の方で約7万5千円、2割負担で約5万円がかかります。また一つの結石に対して数回のESWLを行っても破砕術に対する費用は初回分しか請求されません。ただし、受診やお薬の費用はその都度請求されます。

1ヶ月で63,600円以上の支払いがある場合には、高額療養費制度で払い戻しを受けられることがありますので、会計窓口にてお尋ね下さい。また生命保険で手術に対する補償が受けられる場合もありますのでご契約の生命保険会社にお尋ね下さい。

## 予想される術後の症状や合併症

主なものには以下のようなことがあります。

### 血尿

通常1～2日で軽くなります。血尿が強まった場合は早めに診察を受けて下さい。

### 疼痛

通常、時間と共に和らぎますが、帰宅後痛みが強くなる場合は病院にご連絡下さい。

### 皮下血腫

衝撃波の当たっている皮膚の部分が赤くなることがありますが、自然に消失します。

### 腎皮膜下血腫

腎臓の結石の場合、ごくまれに(1%未満)腎臓内に血の固まりができることがあります。

発熱や疼痛を伴いますがほとんどがお薬や点滴で治ります。

### 尿路通過障害

砕いた結石が尿管に降りてきて途中で詰まり、腎臓が腫れたり痛みが出たりする場合があります。水分をとって排石を促すことで自然に軽快することが多いですが、場合によっては積極的な治療が必要となる場合があります。

## 当日・術後に注意していただくこと

1. 治療予定時間の30分前(13時または14時30分)に外来にお越し下さい。
2. 昼食は出来れば控えて頂くか、ごく軽めにして下さい。
3. 下着はボタンなしで、上下の分かれている物を着用してください。
4. 治療中、治療後に気分が悪かったり、痛みがひどい場合はお申し出下さい。
5. 当日病院にお車で来られる場合は、できれば運転できる方をご同伴下さい。
6. 帰宅後に痛みや血尿といった症状が、時間と共に強まる場合は病院までご連絡下さい。  
(病院代表018-834-1111 泌尿器科当直医まで)
7. 石が出やすいように水分をふだんよりやや多めにとることをお勧めいたします。
8. 熱や痛みがなければ、入浴、運動など日常生活はふだん通りで問題ありません。

秋田大学医学部附属病院泌尿器科外来

## 体外衝撃波結石破砕術(ESWL)に関する同意書

私は、患者 \_\_\_\_\_ 殿の病状と、予定されている治療について、  
以下のように説明いたしました。

説明を受けた方

患者本人(自署) \_\_\_\_\_

代理人(自署) \_\_\_\_\_

(続柄) \_\_\_\_\_

その他の人(自署) \_\_\_\_\_

(続柄) \_\_\_\_\_

### 1. 現在の病状(診断名、原因など)

(右・左)(腎・尿管)結石症

### 2. 予定されている治療の内容ならびに期待される効果と限界

体外衝撃波結石破砕術(ESWL)

### 3. 注意すべき合併症(一般に生じやすいものと、今回特に注意すべきもの)と危険性

血尿、皮下出血、腎被膜下血腫、水腎症、尿路感染症など(詳細は別紙参照)

場合により術後痛みや発熱あり、稀に入院が必要となることがあります。

### 4. その他(治療を受けない場合の病状の推移や代替法など)

放置すると結石の増大、水腎症などがおこり、疼痛以外に尿路感染症や腎機能障害を起こす可能性がります。また一回では破砕できず複数回の治療が必要になったり、ESWL以外の治療(内視鏡による治療など)が必要となる場合があります。

\_\_\_\_\_年 月 日 \_\_\_\_\_時 分 ~ \_\_\_\_\_時 分

秋田大学医学部附属病院泌尿器科

医師(自署) \_\_\_\_\_